

お台場学園祭 2012 主要実施イベントの概要

全てのイベントへの参加は、無料です。

① オープニングイベント 開会宣言

(10月6日<土>、11:00～、日本科学未来館 1F シンボルゾーン)

お台場学園祭 2012 に参加する自工会会員メーカーのトップが日本科学未来館の 1F シンボルゾーンの特設ステージに集結し、「お台場学園祭 2012」の開会宣言を行います。各社のトップが、このイベントに取り組む意気込みを発信します。

【参加社 (予定)】

スズキ株式会社、ダイハツ工業株式会社、トヨタ自動車株式会社、日産自動車株式会社、富士重工業株式会社、本田技研工業株式会社、マツダ株式会社、三菱自動車工業株式会社、ヤマハ発動機株式会社

② 自動車メーカーTOPによるトークセッション「クルマメーカーBOSS トーク」

(10月6日<土>、14:00～、日本科学未来館 1F シンボルゾーン)

お台場学園祭 2012 の参加メーカーTOPが、昔あこがれたクルマや実際自身が乗っていたクルマや今乗っているクルマを取り上げ、純粋にクルマの魅力を語ります。また、未来のクルマを考え、提案します。

【参加社 (予定)】

スズキ株式会社、トヨタ自動車株式会社、三菱自動車工業株式会社

③ 乗って体感！「新型自動車体験試乗会」

(10月6日<土>～8日<月・祝>、13日<土>～14日<日>、船の科学館 (駐車場))

クロードコースではなく、一般道を使って、各社の最新モデルに試乗できます。船の科学館の駐車場を発着場所とし、周辺道路 3.7km のコースを設定しました。

【参加試乗車】(詳細は、別添資料を参照願います)

④ 親子バイク教室&バイク体験試乗会

(10月6日<土>～8日<月・祝>、船の科学館 (駐車場) >

「新型自動車体験試乗会」の発着場となる船の科学館の駐車場で、親子で楽しめるバイク教室の開催や記念撮影コーナーを設けます。ミニバイクの体験を通し、親子でバイクの楽しさ、素晴らしさを体験していただけます。

同時に、50cc スクーターや電動スクーターの体験試乗会も開催いたします。

【参加試乗車】(詳細は、別添資料を参照願います)

⑤ お台場ミスキャンパスコレクション「ファッションショー」

(10月6日<土>～8日<月・祝>、13日<土>～14日<日>、ヴィーナスフォート 2F 教会広場)

今年のミスキャンパス候補がお台場に集合し、各大学の名譽をかけ勝負服を身に纏い、“ドライブデート”や“ウインタースポーツ”などをテーマにファッションショーを行います。

また、首都圏の有名大学がお笑いの企画などエンターテイメント・ステージの企画・演出・進行を自ら行い、プライドをかけて競い合うコンテストも実施する「大学対抗・お台場学園祭王決定戦」も開催します。

⑥ 先進運転支援システム「プリクラッシュブレーキ(衝突被害軽減ブレーキ)」の同乗体験
(10月6日<土>～7日<日>・13日<土>～14日<日>、パレットプラザ(ヴィーナスフォート)

万一の際はドライバーに注意を喚起し、回避操作がない場合はブレーキ制御を行い、自動的に減速または停止する「プリクラッシュブレーキ」が体験できます。

⑦ 追突回避ブレーキ体験

(10月13日<土>～14日<日>、ゆりかもめ青海駅前(J地区駐車場))

衝突の危険がある場合でドライバーがブレーキを踏めない状況でも自動的にブレーキが作動し衝突回避を支援する「追突回避ブレーキ」が体験できます。

⑧ 自動車蚤の市「オートジャンブル」

(10月6日<土>、イーストプロムナード)

「スーパーカー&蚤の市～500馬力Club～」

個人が所有するスーパーカーが結集。オーナー自慢のクルマを散策したり、パーツ交換会やパーツ剥ぎ取り会なども開催します。クルマ好きには見逃せないイベントです。参加車両数は約80台を予定。

(10月13日<土>、ゆりかもめ青海駅前(J地区駐車場))

「クラシックカー&蚤の市～World Day～」

外国製のクラシックカーが一堂に集結。参加車両数は約80台を予定。

(10月14日<日>、ゆりかもめ青海駅前(J地区駐車場))

「クラシックカー&蚤の市～Japan Day～」

日本製のクラシックカーが一堂に集合。参加車両数は約80台を予定。

⑨ 自動車メーカーVS学生 トークバトル「そこ、社長に聞いてみよ!」「教えて!エキスパート」

(10月6日<土>、13:00～、メガウェブシティショウケース1Fメガステージ)

「自動車メーカーTOP VS 学生トークバトル」

タイトル：“そこ、社長に聞いてみよ!”

経営のこと、夢のこと、製造、デザイン、日本クオリティ等、就職を控えた学生が日本の自動車メーカーTOPと直接トークを繰り広げます。学生が求めるメーカーの役割が、メーカーが求める人材像が浮かび上がります。

【参加社(予定)】日産自動車株式会社、ダイハツ工業株式会社、ヤマハ発動機株式会社

(10月6日<土>、15:00～、メガウェブシティショウケース 1F メガステージ)
同上。

【参加社 (予定)】 本田技研工業株式会社、富士重工業株式会社、マツダ株式会社

(10月7日<日>、時間未定、日本科学未来館 1F シンボルゾーン)
同上。

【参加社 (予定)】 調整中

(10月7日<日>、時間未定、日本科学未来館 1F シンボルゾーン)
「自動車メーカーエキスパート VS 学生 トークバトル」
タイトル：“教えて！エキスパート”

メーカーの様々な職種の方々が、様々な学生たちと日替わりのテーマでトークバトルを展開。

【参加社 (予定)】 調整中

⑩ こどもモーターショー

(10月13日<土>～14日(日)、メガウェブ)

キッズカート教室やライドワンコースを使用してのカート走行、ミニ四駆・ソープボックスカー工作教室等、親子向けイベントを多数開催。JAXA 協力「子供達に夢を！グッドイヤー宇宙教室」も予定。

⑪ 「MEGAWEB フェスタ in お台場学園祭」

(10月6日<土>～8日<月・祝>、メガウェブ)

自動車専門誌の「ベストカー」「ザッカー」「カートップ」とメガウェブの共催イベント。さまざまなゲストを迎えたトークショーやスーパーカーの展示なども実施します。

⑫ タカラトミー クルマ大集合！

(10月6日<土>～8日<月・祝>、メガウェブシティショウケース 1F)

株式会社タカラトミーの協力により、メガウェブ内に特設ブースを設置。

お台場学園祭で初登場！トミカの新商品展示、トミカ組み立て工場、トミカのジオラマ展示、ラジオコントロールカーのドリフトスペックアールシー マリオカート7の先行体験会、

ミッキーたちが立ち上げた自動車会社ディズニーモーターズのジオラマ展示、

あの大御所2人が会長・社長として就任する自動車会社「スネークモーターズ」より2013年ニューモデルの初お披露目、カーズ・トミカの最新おもちゃの実演や、EDASH・ぐるぐるドライブの展示など、タカラトミーのクルマが大集合します。

⑬ 4輪・2輪メーカー対抗！「ソープボックスダービー in お台場学園祭」

(10月6日<土>～8日<月・祝>、13日<土>～14日<日>、夢の大橋)

特定非営利活動法人 日本ソープボックスダービーの協力により、地球の重力だけで走るソープボックスカーを体験できます。

10月6日<土>12:00から各社トップも参加し、「ソープボックス in お台場学園祭」のオープニングを行ない、各メーカー制作のオリジナルソープボックスカーでメーカー対抗戦を実施し

ます。また、実施期間中は、事前にお台場学園祭ホームページ上の専用フォームから応募された方がソープボックスカーに体験試乗し、タイム計測も行います。参加資格は、7歳以上（大人も可）です。

⑭ 「学生フォーミュラ in お台場学園祭」

（10月8日<月・祝>、東京ビッグサイト有明東臨時駐車場）

公益社団法人自動車技術会が主催する「全日本学生フォーミュラ大会」（第10回大会、9月3日<月>～7日<金>開催）の上位入賞校のチームが、特設コースにて走行デモンストラーションを行います。

全日本学生フォーミュラ大会は、2003年にスタートし、今年で10回目となります。この大会は、学生自らが構想・設計・製作した車両により、ものづくりの総合力を競い、次世代産業を担う人材の育成を目的としています。第10回大会には、82チーム（国内69、海外13）がエントリーしました。

参加校チーム（予定）：京都工芸繊維大学、大阪大学、同志社大学、大同大学

⑮ 日本最大級のドッグラン登場！「お台場ワンコ学園」

（10月6日<土>～8日<月・祝>、TFTビル横広場（有明G1区画臨時駐車場））

愛犬と乗るクルマの展示や、特設ドッグラン、人気ドッグトレーナーによる躰け教室、ステージイベント、スタンプラリー等を実施。その他愛犬を連れて楽しめる催しも開催します。愛犬家には外せないイベントです。

⑯ 特別車両展示会「4輪・2輪車大集合！」

（10月6日<土>～14日<日>、ヴィーナズフォート、メディアージュ、メガウェブ

10月6日<土>～8日<月・祝>、13日<土>～14日<日>、アクアシティお台場、センタープロムナード）

各エリアでテーマ毎に国内外の最新モデル中心に約80台を展示します。（詳細は、別添資料を参照願います）

⑰ 「こどもエンジニア教室」

（10月13日<土>～14日<日>、アクアシティお台場3F）

「こどもエンジニア教室」では、実際にクルマのエンジニア体験や塗装体験をしてもらい、交通教育や仕事という観点からも、クルマ・バイクのファンづくりを目指します。

以上

※コンテンツは全て予告なく変更になる場合があります。

最新情報はオフィシャル Web サイトでご確認ください。